

その夢の一歩先へ

Open the Future with You



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社オリエントコーポレーション

コード番号 8585

URL <https://www.orico.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梅宮 真

問合せ先責任者(役職名) 経理部長

(氏名) 藤田 智道

TEL 03-5877-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円 185,979	% 1.9	百万円 11,301	% 33.6	百万円 11,301	% 33.6	百万円 8,756	% △14.5
2025年3月期第3四半期	182,495	8.2	8,457	△15.8	8,457	△15.8	10,245	△11.5

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 8,009百万円 (40.8%) 2025年3月期第3四半期 5,687百万円 (△47.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭 51.16	円 銭 51.16
2025年3月期第3四半期	59.85	59.85

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円 2,930,101	百万円 247,448	% 8.2
2025年3月期	2,881,698	246,559	8.3

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 240,522百万円 2025年3月期 239,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 40.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				40.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 250,000	% 1.9	百万円 12,000	% △2.8	百万円 12,000	% △2.8	百万円 12,000	% △13.9

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 :無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | :無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | :無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | :無 |
| ④ 修正再表示 | :無 |

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	171,888,020株	2025年3月期	171,882,620株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	701,786株	2025年3月期	677,100株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	171,168,773株	2025年3月期3Q	171,185,026株

(注)自己株式数には、株式給付信託(BBT-RS)及び株式給付信託(J-ESOP-RS)が保有する当社自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

決算補足資料は決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)	10
(表示方法の変更)	10
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	11
(四半期連結損益計算書に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、景気の先行きは物価上昇の継続による個人消費の下押しに加え、市場金利の上昇に伴う経済への影響が懸念されております。国内外の経済政策の先行きも不透明であり、各国経済への影響や金融市場の変動等には十分注意する必要があるものと認識しております。

このような状況のなか、当社は、社会課題の解決と企業価値の向上を基本方針として、「10年後のめざす社会・めざす姿」を再定義した上で、最終年度の到達点を「オリコならではの金融モデルの確立」とする5カ年の中期経営計画をスタートいたしました。

2026年3月期につきましては、中期経営計画初年度の重要な期として、事業構造改革に取組み、捻出された経営資源を成長領域に振り向けるとともに、競争優位性のある事業基盤を固めることに注力してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、以下のとおりであります。

営業収益につきましては、決済・保証事業、銀行保証事業の伸長に加え、不動産売却収入の計上により、前年同期差34億円増加の1,859億円となりました。

■決済・保証事業

決済・保証事業につきまして、家賃決済保証は、単身世帯数の増加や住宅価格の高騰による賃貸意向の向上等を背景に需要は底堅く、電子申込による利便性向上も寄与し、取扱高は前年同期差で増加しました。また、売掛金決済保証につきましても、既存加盟店の取扱高伸長に加え、株式会社みずほ銀行との連携強化により、新規提携先数が順調に拡大した結果、取扱高は前年同期差で増加しました。

■海外事業

海外事業につきまして、貸倒関係費抑制に向けた与信厳格化により、海外子会社3社合計の取扱高は、前年同期差で減少しました。引き続き回収体制の強化や与信基準の厳格化による良質債権の積み上げに努めるとともに、ガバナンス体制の徹底的な強化により、安定的な成長を図ってまいります。

■カード・融資事業

カード・融資事業につきまして、カードショッピングの取扱高は大型提携先での利用が好調に推移したことにより、前年同期差で増加しました。融資残高は、新規取扱いが減少したこと等により、前年同期差で減少しました。

■個品割賦事業

個品割賦事業につきまして、オートローン及びショッピングクレジットの取扱高は、前年同期差で減少しました。

■銀行保証事業

銀行保証事業につきましては、地域の課題に応じた金融商品・サービスの提供に取り組んでおり、証書貸付における取扱高の順調な拡大を背景に、保証残高は前期末から増加しました。

営業費用につきましては、海外子会社における貸倒関係費は減少したものの、金利上昇による金融費用の増加を主因に前年同期差6億円増加の1,746億円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同期差28億円増加の113億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、法人税等調整額が減少したものの、前年に計上した退職給付制度変更に係る特別利益の剥落により前年同期差14億円減少の87億円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産の状況につきまして、資産合計は前連結会計年度末の2兆8,816億円から484億円増加し、2兆9,301億円となりました。これは主に、有利子負債の増加に伴う現金及び預金の増加によるものであります。

負債の状況につきまして、負債合計は前連結会計年度末の2兆6,351億円から475億円増加し、2兆6,826億円となりました。これは主に、有利子負債の増加によるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末の2,465億円から8億円増加し、2,474億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	216,805	234,752
受取手形及び売掛金	588	399
割賦売掛金	1,373,091	1,356,735
資産流動化受益債権	715,677	758,196
リース債権及びリース投資資産	288,081	290,168
短期貸付金	55	140
その他	125,544	134,674
貸倒引当金	△135,216	△139,604
流動資産合計	2,584,626	2,635,462
固定資産		
有形固定資産	86,917	84,061
無形固定資産		
のれん	4,247	3,703
その他	83,837	80,530
無形固定資産合計	88,085	84,233
投資その他の資産	121,376	125,619
固定資産合計	296,379	293,915
繰延資産	691	724
資産合計	2,881,698	2,930,101

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	168,282	176,363
短期借入金	193,396	173,659
1年内償還予定の社債	40,000	55,000
1年内返済予定の長期借入金	400,720	418,839
1年内返済予定の債権流動化借入金	19,351	17,254
コマーシャル・ペーパー	310,700	371,900
未払法人税等	4,095	1,858
賞与引当金	4,247	2,362
役員賞与引当金	164	136
株式給付引当金	97	145
ポイント引当金	1,635	1,604
債務保証損失引当金	2,809	2,812
割賦利益繰延	68,049	65,742
その他	232,112	270,193
流動負債合計	1,445,661	1,557,873
固定負債		
社債	210,000	215,000
長期借入金	863,482	816,592
債権流動化借入金	94,334	73,203
役員退職慰労引当金	32	37
株式給付引当金	69	109
ポイント引当金	3,407	3,430
利息返還損失引当金	9,569	6,915
退職給付に係る負債	880	914
その他	7,702	8,577
固定負債合計	1,189,477	1,124,779
負債合計	2,635,138	2,682,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	150,075	150,079
資本剰余金	932	936
利益剰余金	79,912	81,274
自己株式	△794	△789
株主資本合計	230,126	231,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469	1,257
繰延ヘッジ損益	△553	△116
為替換算調整勘定	1,083	286
退職給付に係る調整累計額	8,202	7,593
その他の包括利益累計額合計	9,201	9,021
新株予約権	7	—
非支配株主持分	7,223	6,926
純資産合計	246,559	247,448
負債純資産合計	2,881,698	2,930,101

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業収益		
事業収益	171,471	173,881
金融収益	1,162	819
その他の営業収益	9,861	11,278
営業収益合計	182,495	185,979
営業費用		
販売費及び一般管理費	155,519	151,815
金融費用	15,536	18,248
その他の営業費用	2,982	4,614
営業費用合計	174,037	174,678
営業利益	8,457	11,301
経常利益	8,457	11,301
特別利益		
有形固定資産売却益	—	75
投資有価証券売却益	1,644	—
退職給付制度改定益	9,434	—
特別利益合計	11,079	75
特別損失		
有形固定資産売却損	—	35
有形固定資産除却損	12	37
投資有価証券売却損	1	—
ソフトウェア除却損	—	29
組織再編関連費用	160	—
投資有価証券評価損	167	275
特別損失合計	341	377
税金等調整前四半期純利益	19,195	10,998
法人税、住民税及び事業税	3,516	3,470
法人税等調整額	5,969	△795
法人税等合計	9,485	2,675
四半期純利益	9,709	8,323
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△535	△433
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,245	8,756

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	9,709	8,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△459	787
繰延ヘッジ損益	△91	450
為替換算調整勘定	△232	△941
退職給付に係る調整額	△3,238	△610
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	1
その他の包括利益合計	△4,022	△314
四半期包括利益	5,687	8,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,153	8,576
非支配株主に係る四半期包括利益	△465	△567

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	決済・ 保証	海外	カード・ 融資	個品割賦	銀行保証	計		
営業収益								
顧客との契約か ら生じる収益	3,913	—	31,448	3,809	58	39,230	2,189	41,420
その他の収益	14,119	11,314	22,206	52,186	26,209	126,038	4,013	130,051
外部顧客に対す る営業収益	18,033	11,314	53,655	55,996	26,267	165,268	6,203	171,471
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	—	—	2	—	2	5,222	5,225
計	18,034	11,314	53,655	55,998	26,267	165,271	11,425	176,697
セグメント利益又 は損失(△)	8,375	△4,215	44,963	26,950	14,555	90,628	2,695	93,323

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービ
サー等の事業であります。2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及
び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	90,628
「その他」の区分の利益	2,695
全社費用等 (注)	△80,390
その他	△4,475
四半期連結損益計算書の営業利益	8,457

(注) 全社費用等の主なものは、貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額を除く
販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「個品割賦事業」セグメントにおいて、2024年3月25日（みなし取得日 2024年2月29日）に行われた株式会社オリコプロダクトファイナンスとの企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、のれんの金額が暫定的に算出された401百万円から822百万円に変動しております。また、条件付取得対価の確定により、のれんが463百万円減少しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	決済・ 保証	海外	カード・ 融資	個品割賦	銀行保証	計		
営業収益								
顧客との契約か ら生じる収益	4,330	—	32,271	4,938	115	41,656	2,380	44,036
その他の収益	14,612	9,705	22,049	51,835	27,957	126,159	3,685	129,844
外部顧客に対す る営業収益	18,942	9,705	54,320	56,773	28,073	167,815	6,065	173,881
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	—	—	2	—	3	6,124	6,128
計	18,943	9,705	54,320	56,776	28,073	167,818	12,190	180,009
セグメント利益又 は損失(△)	8,499	△1,759	46,020	26,827	15,578	95,166	2,265	97,432

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービ
サー等の事業であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及
び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	95,166
「その他」の区分の利益	2,265
全社費用等 (注)	△81,045
その他	△5,085
四半期連結損益計算書の営業利益	11,301

(注) 全社費用等の主なものは、貸倒引当金繰入額及び債務保証損失引当金繰入額を除く
販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が2月末日であった株式会社オリコプロダクトファイナンスについては同日現在の財務諸表を使用し連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っておりましたが、当第3四半期連結会計期間より、決算日を3月末日に変更しております。

この変更により、当第3四半期連結会計期間は2025年4月1日から2025年12月31日までの9ヶ月間を連結しております。なお、当該子会社の2025年3月1日から2025年3月31日までの損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において「流動負債」及び「固定負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」は、新たに当社の一部従業員向け報酬制度として株式給付信託「J-ESOP-RS」を導入したため、当第3四半期連結会計期間よりそれぞれ「株式給付引当金」に科目名を変更しております。この変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の科目名を変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「流動負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」97百万円及び「固定負債」に表示しておりました「役員株式給付引当金」69百万円は、それぞれ「株式給付引当金」として組み替えております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

①営業上の保証債務

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
提携金融機関による顧客に対する融資等への保証	2,247,452百万円	2,309,547百万円
②他の会社の金融機関からの借入債務に対し、次のとおり保証を行っております。		
PT Honest Financial Technologies	1,872百万円	3,030百万円
(四半期連結損益計算書に関する注記)		
事業収益		
事業収益には割賦売掛金等の流動化による収益が次のとおり含まれております。		
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
決済・保証	-百万円	66百万円
カード・融資	20,916	23,253
個品割賦	31,742	32,821
その他	△6	△1
計	52,652	56,139

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	14,934百万円	14,495百万円
のれんの償却額	450	544